

製造監督者に求められる 3つの『力』養成コース

変更管理力

4M改善力

現場力

開催日時

2025年 9月24日(水)

大阪会場

2026年 1月28日(水)

オンライン

各回とも 10:00~16:30

対 象

・係長・工長・主任・職長・作業長・ラインリーダー・班長・組長・監督者、次期候補の方

講 師

石川 秀人 氏

コンサルティング(株)
フェロー・コンサルタント

参加料(税込)

法人会員：50,600円/1名

会 員 外：56,100円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

ね ら い

生産現場で監督者の役割は多岐にわたります。
もっとも重要な役割は、計画どおりに実行すること、決められたことを確実に
実行することですが、ものづくりのプロとしてさらに飛躍するためには

- ☒ 担当現場に関して責任と権限を持つ
 - ☒ 現場の問題点や改善点を上司に意見具申する
 - ☒ 自分自身の意思を持って高い目標にチャレンジする
- ことが求められます。

本コースでは、製造監督者に求められる能力を ①**変更管理力** ②**4M維持管理力**
③**現場改善力** の3つにまとめ、演習を交えながらわかりやすく解説します。
現場で生産に必要な要因系(インプット)アイテムを管理するためのスキルと
現場改善の基本を参加者同士で相互交流することで、自分自身がどんな監督者に
なりたいかを思い描くことができるようになります。

製造監督者に求められる役割機能

ラインを管理監督し
ムリ・ムラ・ムダを排除し
標準作業を決め守らせる

- Q：後工程流出不良の撲滅
- C：労務費・材料費の削減
- D：タクトタイムの遵守
- S：不安全行為に対する指導・対策

■ プログラム

10:00~16:30 [昼食] 12:00~13:00

1 監督者に必要な変更管理力

- ・維持管理と変更管理
- ・4M変化点管理の重要性
- ・異常を見える化し処置する

2 4M改善力を高める

- ・Man (人) の見える化と改善策
— 動作分析、時間観測、人の5大口ス、労働生産性
- ・Machine (設備・機械) の見える化と改善策
— 稼働率と可動率、非(不)稼働時間の見える化、
設備の7大口ス、自主保全など
- ・Method (やり方・方法) の見える化と改善策
— やり方・スピードを標準化する、原単位の考え方、手順書の
つくり方など

演習

- ・Material (材料) の見える化と改善策
— 情物一致、大ロット注文=低コストからの脱却、発注情報管理など

3 現場力を高める

- ・現場改善のステップ
- ・山積表の作成
- ・手待ち、仕掛品をなくす

ゲーム演習



(会場型のゲーム演習)

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

